

皮膚科に過去に通院又は入院されたことのある
患者さんまたはご家族の方へ
（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和4年3月10日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 巻き爪の治療法に関する検討

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者名・所属] 氏家 英之（北海道大学病院 皮膚科 教授）

[研究の目的]

巻き爪の治療効果に関する調査を行い、治療法の有効性について検討すること。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

巻き爪の患者さんで、2021年12月1日から2026年3月31日までの期間に北海道大学病院皮膚科に通院し、巻き爪マイスター®もしくはワイヤー法で加療を行った方

●利用するカルテ情報

2026年3月31日までのカルテ情報を利用させていただきます。

カルテ情報：

- ① 患者さんの背景情報：年齢、性別、診断名、発症時期・病歴、部位、治療歴、パフォーマンスステータス（全身状態）、生活歴、既往歴、麻酔方法、治療法、爪甲遠位幅、爪甲近位幅、爪甲実質幅、合併症など
- ② 画像検査結果

[研究実施期間]

実施許可日～2026年9月330日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

